



はーと なび



一般社団法人 全国腎臓病協議会 通院介護委員会

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-29-24 パシフィックスクエア千石 802

2022年3月 14 日発行

TEL: 03 (5395) 2631 FAX: 03 (5395) 2831 E-mail: sougei@zjk.or.jp

コロナ禍で透析施設が困っていることに「送迎困難」 透析医学会らによる施設向けアンケート報告に記載

日本透析医会など透析医療に係る専門職団体が合同で行ったコロナ禍における透析施設の実態調査において、施設が困っていることに「送迎に困難がある（通院困難者、保健所/介護タクシーの調整、同乗者の濃厚接触など）」との回答が寄せられたことが明らかになりました。

この調査は「血液透析患者の COVID-19 予防・診療体制フォローアップ調査（2022 年度）」として昨年 10 月から 11 月にかけて日本透析医学会および日本透析医会に加盟する全国の透析施設（4,198 施設）を対象に行われたアンケートで、1,956 施設が回答しています（回答率 47%）。調査報告で

は、困っていることとして、送迎のほかにもスタッフ不足や隔離スペースの確保への苦慮などが挙げられています。くわしくは、調査最終報告書が日本透析医会のホームページで公開されていますので、下記 URL よりリンクのうえそちらをご覧ください。

【リンク】

透析医学会 COVID-19 蔓延下での診療体制についての透析施設向けアンケートご回答の御礼およびご報告について:

<https://www.jsdt.or.jp/info/3914.html>

※調査報告書 PDF へのリンクがページ中ほどにあります

《トピックス》

「運転技能検査」合格率 89.6% ただし都道府県により合格率差あり

警察庁は、「運転技能検査」について、昨年 12 月末までに全国延べ約 7 万 7000 人が受検し、合格者は約 6 万 9000 人だったと発表しました。

「運転技能検査」は改正道交法が昨年 5 月に施行されてスタートした制度で、一定の違反をした 75 歳以上のドライバーが免許更新時に受ける実車試験です。9 月末の全国の受検者数は延べ 3 万 2 2 0 6 人であ

ったことから、その後年末までの 3 カ月の間にさらに約 4 万 5 千人の方が受検したことになります。

合格率は約 90%（9 月末 88.9%、12 月末 89.6%）。ただし、都道府県別の合格率は最も高い山梨では 12 月末時点合格率が 98.5%である一方、島根（12 月末時点合格率 72.1%）や愛知（同 74.4%）など全国平均を下回る地域もあり、ばらつきがみられます。

公共交通機関のマスク着用について 混雑時の電車・バスは当面着用推奨

政府の新型コロナウイルス感染症対策本部は2月10日、新型コロナウイルス感染症対策におけるマスク着用について、屋内では基本的にマスクの着用を推奨するというこれまでの取扱いを改め、行政が一律に着用をルールとして求めるのではなく個人の判断に委ねることを基本とした「マスク着用の考え方の見直し等について」を決定しました（くわしくは文末リンクより全文をご覧ください。公共交通以外の各場面におけるマスク着用の考え方等も示されています）。

このマスク着用の考え方の見直しは、国民への周知期間や事業者等の準備期間を考慮し、3月13日から適用されます。

電車とバスについては当面の間、通勤ラッシュ時など混雑時に乗車する際のマスク着用が推奨されています。ただし、ラッシュ時に駅でのアナウンスや掲示での呼び掛けをするかどうかは各社が判断することになっているため、事業者間で対応差が発生する可能性があります。なお電車やバス以外の公共交通機関（飛行機、タクシー、船など）は国のマスク着用推奨の対象外ですので、乗車時の着用は原則個人の判断によるものとなります。定期航空協会は、航空機内および空港内におけるマスク着用を3月13日より個人の判断に委ねる考えを発表しています。

【リンク】

新型コロナウイルス感染症対策本部決定
マスク着用の考え方の見直し等について：
<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001586839.pdf>

《事務局より》

■活動状況報告書の提出についてのお願い

通院送迎事業所の皆さまにはいつも通院介護支援事業「活動状況報告書」の提出にご協力いただき、ありがとうございます。

お忙しい時期とは存じますが、引き続き提出にご協力くださいますようお願い申し上げます。また、お手元に未提出の報告書があります場合は、急ぎご提出ください。

■運転ボラ講習会助成金 申請はお早めに

2022年度に受講された運転ボランティア講習会費用への助成は、3月末日が申請期限です。申請予定の団体は、期限内のなるべく早い時期に手続きを行ってください。

なお、書類に不備がある場合、再提出をお願いするため受理日が遅くなることがあります。そのため、申請は時間的余裕をもって、お早めに行っていただきますよう重ねてお願いいたします。

■健康起因事故防止の啓発動画について

交通事故の原因にもなる睡眠時無呼吸症候群と緑内障の啓発動画が、（公財）国際交通安全学会のサイトで公開されています。動画は3分ほどの短いものですが、睡眠時無呼吸症候群・緑内障について、その特徴や交通事故との関係についてわかりやすく解説されています。運転者への研修等において啓発にご活用ください。

【リンク】

公益財団法人国際交通安全学会ビデオアーカイブ・健康起因事故防止啓発動画：
https://www.iatss.or.jp/movie/?from=navi_pulldown_e